

事業評価書

補助事業名	波平平石原他西南地区道路整備実施設計						
補助事業者名	読谷村長						
実施場所	読谷村字波平地内						
補助事業の成果の目標	当該地区は、米軍楚辺通信所の跡地利用として、地元からの要望も踏まえ都市計画決定された田園住宅地区を形成するため、県道6号線や村道中央残波線と接続し、安全性、利便性の高い道路網の設計を行う。						
補助事業の内容	実施設計 一式						
補助事業の始期及び終期	令和2年度から令和3年度						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度				計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	62,832,000	39,380,000				102,212,000
	交付金額	61,500,000	39,000,000				100,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【実施設計を行ったことによる地元への成果及び評価】 設計完了後、地元（地主会）へ設計内容について説明会を開催し、同意を得られたことから、安全性、利便性の高い道路網の設計を行うことが出来たと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村ホームページへ掲載 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後、本設計を基に事業を進めていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	油圧ショベル購入						
補助事業者名	読谷村長						
実施場所	読谷村字儀間地内(草木資源化施設)						
補助事業の成果の目標	<p>本村では、公園等公共施設や各家庭から搬出される草木を重機でチップ化し、緑化に資する材料として活用することでごみの減量化及び地域環境の美化促進を図ってきた。しかし、現在使用している油圧ショベルは経年劣化(耐用年数経過)により、故障等が頻繁に発生している為、自走式木材破砕機へ草木が投入することができない日もあり、業務に支障を来している状況である。本事業を活用し、老朽化した油圧ショベルを更新することにより安定的な草木の破砕処理が可能となり、ごみの減量化及び地域環境の美化促進の向上を図ることができる。</p>						
補助事業の内容	物品購入 油圧ショベル 1台						
補助事業の始期及び終期	令和3年度						
事業費及び交付金額		令和3年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	12,342,000					12,342,000
	交付金額	12,342,000					12,342,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 読谷村草木資源化施設内に設置された新たな油圧ショベルは、処理能力が上がっていることや故障がなくなったことで持続的に処理することができ、草木のチップも安定的に提供できるようになった。 ※草木搬入実績(R4. 3月～R5.1月):1,906,890kg 以上のことから、ごみの減量化及び地域環境の美化促進の向上が図れたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村ホームページへの掲載 2) 油圧ショベル本体に調整交付金事業である旨を記載</p>						
事業の改善策及び今後の対応	油圧ショベルの適正な管理を行うとともに、今後も住民へ草木資源化施設の利用とチップの無料配布を周知していく事で、ごみの減量化と地域環境の美化促進を図っていきたい。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	読谷村文化センター空調機器改修工事							
補助事業者名	読谷村長							
実施場所	読谷村字座喜味地内							
補助事業の成果の目標	読谷村文化センターの空調設備について、整備後20年以上経過し、経年劣化による故障等が多く施設運営に苦慮している状況がある。このことから、本事業により施設の空調機器の改修工事を行うことで、健全な文化教育環境を確保するものである。							
補助事業の内容	実施設計 一式 整備工事 空調改修工事 S=2950.36㎡							
補助事業の始期及び終期	平成28年度～令和3年度							
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	計
		円	円	円	円	円	円	円
	事業費	4,860,000	30,240,000	52,628,400	19,690,000	37,400,000	30,800,000	175,618,400
	交付金額	2,000,000	29,920,000	51,300,000	19,000,000	37,000,000	30,000,000	169,220,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 整備後、空調機の年間不具合件数を確認したところ、夏場の暑い時期においても故障等の発生はなく、利用者が快適に施設を利用することができている。 以上のことから健全な文化教育環境を確保することができたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の手法により、地域住民へ周知した。</p> <p>1)村ホームページへ掲載 2)村広報誌7月号へ掲載 3)工事施工中の看板に調整交付金事業である旨を記載</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	施設利用者が快適に利用できるよう、今後も適切に空調機器の保守管理を行う。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	読谷村文化センター防水塗装工事						
補助事業者名	読谷村長						
実施場所	読谷村字座喜味地内						
補助事業の成果の目標	読谷村文化センターは、竣工後20年以上経過し、現在既存の防水シートの経年劣化による雨漏りが生じ、施設運営に苦慮している状況である。 このことから、本事業により施設の防水塗装工事を行うことで、健全な文化教育環境を確保することを目的とする。						
補助事業の内容	実施設計 一式 整備工事 防水塗装工事 S=2362.8㎡						
補助事業の始期及び終期	平成29年度～令和3年度						
事業費及び交付金額		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	2,052,000	21,600,000	33,000,000	9,350,000	7,370,000	73,372,000
	交付金額	1,860,000	21,600,000	32,500,000	9,000,000	7,000,000	71,960,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 整備後、年間不具合件数を確認したところ、梅雨時期や台風時においても不具合は確認されず、安定的な施設運営を行うことができています。 以上のことから健全な文化教育環境を確保することができたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の手法により、地域住民へ周知した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 村ホームページへ掲載 2) 村広報誌7月号へ掲載 3) 工事施工中の看板に調整交付金事業である旨を記載 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切に施設の維持管理を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	読谷村文化センター音響設備購入事業						
補助事業者名	読谷村長						
実施場所	読谷村字座喜味地内						
補助事業の成果の目標	読谷村文化センターの音響設備については、設置後約20年が経過し、経年劣化が進んでおり、マイクの音が途切れるなどの不具合も生じているなど施設運営に支障をきたしている状況もある。 このことから、本事業で老朽化した音響設備の更新を行うことで、健全な文化教育環境を確保するものである。						
補助事業の内容	音響設備一式						
補助事業の始期及び終期	令和3年度						
事業費及び交付金額		令和3年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	11,000,000					11,000,000
	交付金額	10,000,000					10,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業実施後、施設利用者（主催者）へアンケート調査を行った結果、「音響設備が素晴らしかった」等の声が多く届いており、健全な文化教育環境を確保することができたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村ホームページへ掲載 2) 村広報誌7月号へ掲載 3) 文化センター内の掲示板へ掲載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	施設利用者の要望にお応えできるような舞台運営を行えるよう、今後も適切に音響設備の保守管理を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	伊良皆地区水路改良工事						
補助事業者名	読谷村長						
実施場所	読谷村字伊良皆地内						
補助事業の成果の目標	当該水路は、大雨時に溢水が発生し、その溢水した排水が周辺の湧水部に流入するなど、自然環境維持に影響を及ぼしていることから、本事業で当該水路を改良することにより、水路周辺における自然環境の保全に寄与することを目標とする。						
補助事業の内容	水路改良工事 ボックスカルバート等 一式						
補助事業の始期及び終期	令和3年度						
事業費及び交付金額		令和3年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	4,125,000					4,125,000
	交付金額	4,000,000					4,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 整備後、湧水部や周辺への溢水の流入状況において、年間を通して確認したところ、大雨の際でも溢水の発生は無かったことから、水路周辺における自然環境の保全に寄与することができたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 1) 村ホームページへ掲載 2) 村広報誌へ掲載(6月号掲載)</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切に管理を行い、自然環境の保全に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						